

豊島区労協 団結旗開き

日時 1月30日(金)18時30分

場所 ビヤホールライオン
池袋西口店

(池袋西口公園脇)

参加費 3000円



公契約審議会開催される 報酬下限額を審議

10月24日に区議会本会議で豊島区公契約条例が採択されいよいよ条例が動き出します。条例の施行は来年4月1日に交付・施行されます。対象となる契約は初年度は経過措置として5月1日以降の契約が対象となります。

豊島区の条例では、その目的に労働者の賃上げが次のように明記されています。「第1条この条例は、豊島区(以下「区」という。)におけるすべての公契約に関し、基本方針及びその他必要な事項を定めることにより、区が発注する公共工事等の品質を確保するとともに、その業務に従事する労働者の賃金引上げやダンピング防止につなげ、

労働者等の労働環境確保の実効性を高め、もって区民の福祉の増進及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする」としており、労働者の賃上げが目的に書かれていることは画期的です。

2012年頃からの運動がようやく実現しました。一方公契約条例は実際に適正な運用を求めている。これからも継続した運動が求められます。

12月16日、豊島区公契約条例制定後初めてとなる、豊島区公契約審議会が開催されました。審議会は学識経験者、事業団体関係者、労働者団体関係者の6名で構成されています。この日

教科書を考える会 第24回総会開催

11月22日、南大塚地域文化創造館で、教科書を考える豊島区民の会総会が開催されました。総会では労働者教育協会副会長で弁護士の杉井静子さんを講師に「差別のない社会をめざして」と題して記念講演が行われました。講演では、戦前の侵略戦争を支えたのは絶対的天皇制と家族国家だとし、「家制度」のもと家族の中に男女、年齢、本家と分家など差別構造がつくられ、侵略戦争に協力していく構造がつくられていたことを指摘。差別のない社会を造ることが平和を守ることにつながるとしました。そして運動をすすめるにあたり、平和主義・国民主権・基本的人権を原則とした日本国憲法こそが最大の手がかかりだとし、戦後の国民の運動を紹介し、憲法を手がかりにした闘いが重要だと強調しました。総会議事では経過報告・方針案・決算予算・役員体制が提案され採択されました。



具体的には、①は「公共工事設計労務単価」を基本に一定の率を乗じて設定。②は公契約条例を先行して実施した自治体の時間単価を参考としつつ最低賃金上昇率を加味して設定。などとしています。ただし、②については条例制定後間もないということで、令和8年度についての考え方だとしています。

次回の審議会は3月に行われる予定です。

の議題は条例第8条に定める、労働者報酬下限額(以下報酬下限額)について審議されました。公契約条例では、条例の対象となる契約のもとで働く労働者の賃金について、報酬下限額以上を支払うことが義務づけられているものです。

審議会では冒頭に区から報酬下限額についての案が提示(①工事または製造の請負契約に従事する労働者 ②それ以外の契約に従事する労働者)されました。

東京教育アクション 豊島実施

11月27日に大塚駅南口で教育アクション宣伝を実施しました。アクションは東京地評・都教組・都障教組・東京私教連などの呼びかけにより、教職員の長時間労働解消、教育の無償化、教育予算大幅増などを求めて取り組まれたものです。この日の宣伝では飯田都教組豊島支部委員長を先頭にマイクをにぎり、教育現場の実相を訴え署名への協力を呼びかけました。行動には31人が参加しました。



11・3憲法アクション

11月3日、国会議事堂前で「今こそ平和といのちと人権を11・3憲法アクション」が開催されました。集会は「戦争させない・9条壊すな！総がかり実行委員会」「9条改憲NO！全国市民アクション」が主催したもので、2300人が参加し改憲反対を呼びかけました。主催者あいさつでは「高市政権が掲げた憲法改悪と大軍拡に對峙し、再び戦争の惨禍を起こさせないよう、憲法の平和主義と恒久平和を実現しよう」と呼びかけました。区労協からも2名参加しました。

土建豊島支部 上池袋本町分会 秋の住宅デー開催

11月30日（日）、上池袋本町分会では秋の住宅デーを開催し、当日は50名の協力者が参加しました。住宅相談、包丁とぎ、まな板削り、木工教室など、地域に根ざした多彩な企画を行いました。飲食コーナーではキッチンカーに加え、みそこんにやくおでんやポップコーンを提供し、会場は終日にぎわいました。

また、地域の他団体からも野菜販売やバザーの出店協力があり、地域連携の広がりを感じられる取り組みとなりました。包丁とぎは175丁、まな板削りは3枚と、多くの利用があり好評でした。

さらに、区労協から土多議長や飯田副議長も応援に駆けつけ、土多さんは包丁とぎを、飯田先生は教育相談や、ページマ・けん玉といった昔ながらの遊びを通して子どもたちと触れ合い、イベントに温かな彩りを添えてくださいました。



当日は晴天に恵まれ、子どもから大人まで多くの地域住民が来場しました。参加者同士の交流も広がり、地域のつながりを実感できる一日となりました。

年金者組合豊島支部 総会・100名の組織建設めざし 4か年計画確認

年金者組合豊島支部は11月24日、区民センターで総会を開催しました。吉田書記長は中央本部が厚労省・総務省に「年金の微増にかかわり、非課税者が課税されるようになり国保・介護保険があがるケースに対して、非課税基準の引き上げを求めて交渉した」ことを紹介。服部支部長はあいさつで「何としても仲間をふやしたい。高齢者の一人ぼっちをなくし、人生を楽しく暮らせるよう組合運動を進めていきたい」と強調しました。都本部田畑書記長のあいさつでは、2015年以降のマクロ経済スライドで2.9%も調整されてしまっている実態が報告されました。総会では、24年度の活動報告、決算報告、25年度運動方針案と予算案、役員体制が確認されました。さらに、「今こそ組合員の減少に歯止めをかけ、さらに大きな年金者組合をめざそう」と豊島支部の組織強化4か年計画案が提案され100名の組合員をめざすことが確認されました。（豊島支部ニュースより要約し転載）

当面の予定



- 1月6日(火) 8時〜
東京春闘共闘新春宣伝
池袋東口
- 1月9日(火) 17時〜
原水協69署名行動
巣鴨駅
- 1月10日(土) 13時30分〜
CU豊島執行委員会
- 1月14日(水) 11時〜
26春闘闘争宣言行動
厚労省・経団連
- 1月20日(土) 18時40分〜
区労協常任幹事会
- 1月23日(金) 13時10分〜
自治体キャラバン豊島区
- 1月25日(日) 13時〜
全国家電会館
- 1月28日(水) 19時00分
東京春闘共闘会議決起集会
中野ゼロホール
- 2月20日(金) 18時〜
豊島大運動実行委員会総会
& 学習会 豊島区民センター
403
- 3月19日(木) 18時30分〜
豊島春闘共闘学習決起集会
豊島区民センター403